

No.	小学校区	点検年度	路線名	場所	状況	区分	学校・教育委員会						関係機関 (道路管理者・警察・市交通安全担当部署など)						備考		
							対策完了 予定年度	事業主体	対策内容	対策完了 予定年度	事業主体	対策内容	対策完了 予定年度	事業主体	対策内容	対策完了 予定年度	事業主体	対策内容			
1	五泉小学校	R7	市道住吉町線	本町4丁目地内	雪の森デイサービスセンター前の一方通行の道を児童が通学路として使用している。道幅が狭く、車が来た際には、接触しないように譲る必要がある。実際に落ちた児童もいる。	交通							R8年度予定	都市整備課	転落防止柵の設置						民地側と道路で高さが違うため水路に蓋をかけると斜めになってしまい危険なため、転落防止柵を設置する予定。
2	五泉南小学校	R7	県道五泉停車場石巻根線 市道口東町1号線	駅前2丁目地内	寺沢踏み切りを木越方面から渡ったところにある横断歩道は車通りが非常に多く、とても危険である。多くの南小学校の児童が登下校で歩行する横断歩道であるため、なんとか安全な配慮をしてほしい。渡った後も歩道は狭く危険である。	交通							R7年度完了	都市整備課	外側線の再設置						境界ブロックなどは駐車場の出入口となっており、設置は難しい。外側線を引き直し、他の対応が可能かどうか検討する。 ⇒R7外側線引き直し、グリーンベルト設置予定。
3	五泉東小学校	R7	市道大川前赤海線	太田1丁目地内	太田1丁目地内、太田児童公園から法医院に抜ける交差点。交通量が多いが、歩道がないカーブの部分がある。勢いよく車が来ると気づきにくいので、大変危険である。	交通	R7年度予定	教育委員会	地先関係者の許可				未定	都市整備課	地先承諾後、通行できるよう、侵入防止柵をポールへ変更	R7年度完了	都市整備課	ドットライン設置			道路幅員から歩道等、道路の構造を変更するのは難しい。水路敷は住宅の間を通過しているため、侵入防止柵を設置しているため、地先の許可があれば撤去し、通行は可能。 ⇒R7.11.28 地先関係者からの話で、水路整備工事の際に、通行者等が通れないようにする事が条件だったとのこと。通学路としての使用は出来ないため、対策を変更する必要あり。 ⇒R7.12.5 該当交差点付近に速度抑制を促す標示(ドットライン)を設置する。
4	川東小学校	R7	尾白地内～猿和田地内八面通下を通る道路(市道猿和田窪堀線)	尾白地内	猿和田地区と尾白地区の間にある、290号線の下をくぐる連絡通路が、壁が目隠しになって周りから見えにくくなっている(100m程度の距離)。	防犯							未定	総務課	防犯カメラ設置の検討	随時	五泉警察署	防犯パトロール			防犯カメラの設置については、地先町内会での設置になるため、意向を確認する。また、川東駐在所に情報を共有し定期的に確認を行う。
5	川東小学校	R7	市道土堀上代4号線	四ツ屋新地内	北側へ向かう市道の道路幅が狭幅であり、除雪を行うとさらに狭くなるため、通学時において危険が生じる。	交通							未定	都市整備課	交差点改良						※委員による追加箇所 交差点部の住宅地が空き地になっており、拡幅による交差点改良を行う。併せて現在の五差路から十字路になるように改良をする。 ⇒R9平面測量予定。
6	橋田小学校	R7	市道寺本丸山崎線	四十九地内	県道新関橋田村松線との交差点において、市道側の幅員が狭く自動車が通過すると避ける場所がないため、通学する児童等に危険が生じる。	交通							未定	都市整備課	落蓋式側溝の敷設	R7年度完了	都市整備課	市道東側に砂利敷き			※委員による追加箇所 市道西側に落蓋式側溝を敷設し、道路幅員を広げる。敷設までの対策として、東側の県所有地を砂利敷きにし、歩行者が退避できるようにする。 ⇒落蓋式側溝の設置まで時間を要するため、砂利敷き、除草による対応。
7	大浦原小学校	R7	市道上野村中3号線 市道牧田中寺田線	南田中地内	大浦原保育園前の丁字路は見通しが悪く、登下校時だけでなく危険に感じる。	交通							R7年度完了	環境保全課	看板の設置	未定	都市整備課	道路敷に出てくる樹木の伐採の指導			北側と南側で道路幅員が大きく異なっている。通学路であることが分かりやすいよう看板を設置。ミラー等については、必要性を検討する。民地からの樹木については、道路に出てくる部分について、伐採を指導する。 ⇒カーブミラーについては、検討の結果設置しない。(看板のみの設置とする。)
8	村松小学校	R7	市道搦屋小路線 市道搦屋小路3号線 市道山王住宅3号線	村松地内	搦屋小路のカーブが、車の死角になり危険。	交通							R7年度完了	都市整備課	外側線の再設置、道路幅員の見直し	未定	総務課	防犯灯設置について確認			南側からの車がスピードを出しやすいため、消えかっている外側線を引き直す際に、道路幅員を見直し抑制を図る。防犯灯については、町内での設置となるため、意向を確認する。

No.	小学校区	点検年度	路線名	場所	状況	区分	学校・教育委員会						関係機関（道路管理者・警察・市交通安全担当部署など）						備考			
							対策完了 予定年度	事業主体	対策内容	対策完了 予定年度	事業主体	対策内容	対策完了 予定年度	事業主体	対策内容	対策完了 予定年度	事業主体	対策内容				
9	愛宕小学校	R7	国道290号	愛宕地内	セブンイレブン石曾根店の交差点。村松市街から左折する車が信号待ちの人を巻き込む恐れがある。それを避けるためのゼブラが引かれているが消えかかっている。	交通							R7年度完了	新潟県	ゼブラの再表示、範囲について検討							西側からの左折車両に対しての交差点部のゼブラ表示が消えかかっている。交通量も多く、速度を出す車も多い。ゼブラ表示の再設置のさいに表示の範囲について検討する。柵、ポール等については大型車量が行き止まりになる可能性もあるため、難しい。
10	五泉中学校	R7	市道大川前 赤海線 県道猿和田 五泉線	赤海1丁目地内	赤海1丁目地内から一般県道猿和田五泉線に出る交差点が見通しが悪い。	交通	随時	学校	通学指導				R7年度完了	新潟県	街路樹の剪定							街路樹が見通しにくい要因の一つであるが、11月中に剪定を行う予定。カーミラーの設置については、効果的でないと思われる。安全に通学できるよう学校でも引き続き通学指導を行う。

①【交通安全】五泉小学校 通学路危険箇所（本町4丁目地内 市道住吉町線）



②【交通安全】五泉南小学校 通学路危険箇所（駅前2丁目 県道五泉停車場石曾根線）

通学路を変更するとす
るとこの市道だが、歩道
もなく、道幅も狭い。
また、開渠の水路もある。

この区間の外側線を引き直し。
(新潟県)

【要望】
寺沢踏切を木越方面から渡った
ところにある横断歩道は車通り
が非常に多く、とても危険である。
多くの南小学校の児童が登下校
で歩行する横断歩道であるため、
なんとか安全な配慮をしてほし
い。渡った後も辞歩道は狭く危
険である。
どのような対策が考えられるか
助言をいただきたい。

【対策】
横断後の箇所は出入り口等の
関係から境界ブロックなどの設
置は難しい。外側線を引き直し
実施。
他の対応が可能か検討する。
通学路の変更は他に安全性の
高い道路があるとは言えず効果
が薄い。

実施前

実施後

イマ服飾

③【交通安全】五泉東小学校 通学路危険箇所（太田1丁目 市道大川前赤海線）

住宅の間であるが、水路用地で蓋もしており通行可能。侵入防止柵については、地先の許可があれば撤去可能。地先の許可→教育委員会 柵の撤去→都市整備課

この区間の歩道がない。カーブでもあり見通しが悪い。

【要望】
交通量が多いが歩道のないカーブの部分がある。勢いよく車が来ると気づきにくいので、大変危険である。
歩道を設置か住宅と住宅の間の水路の上を通れるようにしてもらいたい。

【対策】
道路幅員から歩道等、道路の構造を変更するのは難しい。水路敷は住宅の間を通過しているため、侵入防止柵を設置している。通行は出来ないため、道路へドットラインの設置をする。

実施前

実施後

④【防犯】川東小学校 通学路危険箇所（猿和田地内 市道猿和田笹堀線脇人道ボックス）



⑤【交通安全】川東小学校 通学路危険箇所（四ツ屋新地内 市道土堀上代4号線）



狭く複雑な交差点。北側市道を
拡幅する形で改良を行う。

【要望】
北側へ向かう市道の道路幅が
狭幅であり、除雪を行うとさらに
狭くなるため、通学時において危
険が生じる。
交差点改良を行い、道路幅を確
保して欲しい。（委員による追加
箇所、町内要望）

【対策】
交差点部の住宅地が空き地にな
っており、拡幅による改良を行
う。改良に併せて現在の五差路
から十字路になるように改良を
する。

令和9年度平面測量予
定



⑥【交通安全】橋田小学校 通学路危険箇所（四十九地内 市道寺本丸田山崎線）



【要望】
県道との交差点部において、市道側の幅員が狭く自動車が通貨すると避ける場所がないため、通学する児童等に危険が生じる。
（委員による追加箇所、町内要望）

【対策】
市道西側に落蓋敷側溝を敷設し、道路幅員を広げる。敷設までの対策として、東側の県所有地を砂利敷きにし、歩行者が退避できるようにする。

西側に側溝整備、東側を砂利敷きにし、幅員を確保する。



⑦【交通安全】大蒲原小学校 通学路危険箇所（南田中地内 市道上野村中3号線、市道牧田中寺田線）



【要望】
 大蒲原保育園前の丁時路は見通しが悪く、登下校だけでなく危険に感じる。
 注意喚起の標識の設置や、面している住宅の植木などの手入れを進めて、見通しを確保してほしい。

【対策】
 北側と南側で道路幅員が大きく異なっている。通学路であることが分かりやすいよう看板を設置。ミラー等については、必要性を検討する。民地からの樹木については、道路に出ている部分に

北側と南側で幅員が変わっており、西側道路と南側道路の見通



⑧【交通安全】村松小学校 通学路危険箇所（村松地内 市道山王住宅3号線）



⑨【交通安全】愛宕小学校 通学路危険箇所（愛宕地内 国道290号線）



西側からの左折車両が速度を出してきて危険。



実施前



実施後

【要望】
村松市街から左折する車が信号待ちの人を巻き込む恐れがある。それを避けるためのゼブラが引かれているが消えかかっている。ゼブラを引き直し、ポールを設置してほしい。

【対策】
西側からの左折車両に対しての交差点部のゼブラ表示が消えかかっているため、再表示をする。その際に表示の範囲についても検討する。柵・ポール等については、大型車両が通行出来なくなる可能性もあるため難しい。



⑩【交通安全】五泉中学校 通学路危険箇所（赤海1丁目地内 県道猿和田五泉線）

吉沢3



北側の市道から県道への見通しが悪い。

【要望】
赤海1丁目地内から一般県道猿和田五泉線に出る交差点が見通しが悪い。カーブミラーを設置してほしい。

【対策】
街路樹が見通しにくい要因の一つであるが、11月中に剪定を行う予定。カーブミラーの設置については、効果的でないと思われる。安全に通行するよう学校でも通学指導を行う。

住吉神社



五泉南小